経済学部・学府のオンライン授業に関する学生アンケート調査（2022 年度冬学期終了時）結果報告

経済学研究院オンライン化推進チーム

実施期間：2023 年 1 月 16 日（月）午後～1 月 31 日（火）正午
実施方法：学生ポータルサイト（全学基本メールへの転送を含む）による通知。グーグルフォームによるオンライン・アンケートで実施。
回答数：279 通（回答率：22.1%＜学生ポータルサイト全登録学生数 1,261 に対する割合＞）

アンケート結果の概要

（１）回答者属性とオンライン受講環境

回答者の属性【問 1】については、学部 2 年が 28.7%と最も多く、次いで学部 1 年の 25.1%が多かった（前回調査＜2022 年度夏学期終了時、以下同じ＞では学部 3・4 年が 30.3%と最も多く、次いで学部 1 年の 22.0%が多かった）。

オンライン授業の受講環境【問 2】については、「（実家とは異なる）自宅や寮の個室」と「実家の個室」を合わせた個室で受講している割合が 81.7%（前回調査：73.0%）と、最も多かった。そのなかで、学府（除 QBS）については「伊都キャンパス内の場所（教室等）」で受講している割合が 34.4%（同：41.7%）と多かった。これについては、院生研究室で受講している場合が多かったことを反映している。

通信環境【問 3】については、オンライン授業の「受講に全く支障はなかった」が 75.3%（同：63.9%）、「受講にたまに支障があった」が 22.6%（同：29.9%）であり、前回調査よりも改善が見られる。

Moodle へのアクセス状況【問 4】については、「全く支障なくアクセスできていた」が 50.5%（同：32.8%）、「ごくたまにアクセスできないことがあった」が 25.4%（同：25.3%）であり、改善が見られる。このことは、「時間帯によってはアクセスできないことがあった」が 22.9%（同：39.0%）と前回調査よりも低くなったことからも言える。ただし、基本科目で大人数科目を受講する学部 2 年では 36.3%（同：58.8%）がこの項目を選択しており、引き続き対応が必要である。

（２）オンデマンド授業および Zoom によるリアルタイム授業の評価

オンデマンド授業と Zoom によるリアルタイム授業について、前回調査と同じく理解度、満足度、および学生対応について質問した。なお前回調査と同じく、Zoom によるリアルタイム授業については、対面授業と同時実施されたハイフレックス授業を Zoom で受講している場合も含んでいる。

まず、オンデマンド授業を取り上げる。理解度【問 5】については、「全体的にしっかり理解できた」と「全体的にまあまあ理解できた」を合わせた好意的な評価が 92.8%（前回調査：86.3%）であり、前回調査よりも上回った。なかでも、「全体的にしっかり理解できた」は学府（除 QBS）で高い割合を、また学部 1 年で若干高い割合をそれぞれ示した。他方で、「全体的にあまり理解できなかった」は 3.9%（同：2.9%）であったが、こちらは属性による違いはほとんど見られなかった。

満足度【問 6】については、「とても満足している」と「まあまあ満足している」を合わせた好意的な評価が 87.4%（同：79.3%）であり、こちらも前回調査よりも上回った。なかでも、「とても満足している」は学府（除 QBS）と学部 1 年で高い割合を示した。他方で、「（満足と不満足の）どちらでもない」は 7.2%（同；7.5%）であったが、こちらも属性による違いはほとんど見られなかった。

授業準備と学生対応【問 7】については、「とてもよかった」と「まあまあよかった」を合わせた好意的な評価が 82.5%（同：76.4%）であり、こちらも前回調査よりも上回った。なかでも、「とてもよかった」は学府（除 QBS）と学部 1 年で高い割合を示した。他方で、「普通」は 13.6%（同：13.3%）であったが、こちらも属性による違いはほとんど見られなかった。

次に、Zoom によるリアルタイム授業を取り上げる。理解度【問 8】については、「全体的にしっかり理解できた」と「全体的にまあまあ理解できた」を合わせた好意的な評価が 91.4%（前回調査：88.4%）であり、前回調査を上回った。なかでも、「全体的にしっかり理解できた」は学府（除 QBS）で顕著に高い割合を示した。他方で、「全体的にあまり理解できなかった」は 3.9%（同：4.1%）であったが、学府（QBS）では該当項目の回答者はいなかった。

満足度【問 9】については、「とても満足している」と「まあまあ満足している」を合わせた好意的な評価が 87.4%（同：80.9%）であり、こちらも前回調査を上回った。なかでも、「とても満足している」は学府（除 QBS）で顕著に高い割合を、学部 1 年で若干高い割合をそれぞれ示した。他方で、「（満足と不満足の）どちらでもない」は 6.5%（同：8.3%）であったが、こちらは学部 3・4 年で若干高い割合（12.7%）を示した。なお、学府（除 QBS）では該当項目の回答者はいなかった。

授業準備と学生対応【問 10】については、「とてもよかった」と「まあまあよかった」を合わせた好意的な評価が 82.4%（同：78.0%）で、こちらも前回調査を上回った。なかでも、「とてもよかった」は学府（除 QBS）で顕著に高い割合を、また学部 1 年で若干高い割合をそれぞれ示した。他方で、「普通」は 11.1%（同：13.7 %）であったが、こちらは学部 2 年で若干高い割合（17.5%）を示した。なお、学府（QBS）では該当項目の回答者はいなかった。

最後に、講義系科目と演習系科目とで授業特性が大きく異なる経済学部において、これらの科目を多く受講する学部 2 年以上を対象として、Zoom によるリアルタイム授業の評価がこれらの科目間で異なるのかについて、前回調査と同様に質問した【問 11】。

「大人数科目（講義系科目）と少人数科目（演習系科目）との間に違いはない」が最も多く 59.4%（前回調査：65.5%）であったが、「少人数科目のほうがより高い理解度、満足度、評価である」も 28.7%（前回調査：25.2%）であり、前回調査と比べて少人数科目での評価が若干高くなった。なお、前回調査では後者の割合が学部 3・4 年でより高くなったが、今回調査ではほぼ同じであった。

（３）新型コロナ下における授業形態に対する評価

経済学部・学府では新型コロナウイルスの感染状況だけでなく、これまでの学生アンケート調査の結果等も踏まえながら、他学部・学府よりも積極的にオンライン授業を展開してきた。このような経済学部・学府の授業形態について、前回調査と同様に質問した【問 12】。

「とても適切であった」と「まあまあ適切であった」を合わせた好意的な評価が 87.4%（前回調査：85.9%）であり、前回調査を上回った。このうち、「とても適切であった」の割合は 52.3%であり、前回調査の 36.9%よりも高くなったことが注目される。また、この「とても適切であった」については学府（除 QBS）で高い割合を、学部 1 年で若干高い割合をそれぞれ示した。他方で、「(適切と不適切の）どちらでもない」は 9.3%であったが、こちらは学部 2 年で若干高い割合（15.0%）を示した。

（４）新型コロナ収束後におけるハイフレックス授業の取り扱いに関する要望

新型コロナ感染症への対応だけでなく、これまでのアンケート調査の結果等も踏まえて、今年度の経済学部・学府においては多くの科目でハイフレックス授業を行った。今回調査では、このようなハイフレックス授業について新型コロナ収束後における取り扱いに関する要望について、新たに質問した【問 13】。

「授業形態や受講者に関係なく、ハイフレックス授業を続けてほしい」が最も多く 56.3%であり、次いで「一方通行型（大人数科目等）を中心に、ハイフレックス授業を続けてほしい」が 28.7%であった。このうち後者については、学部 2 年で高い割合を示した。他方で、「対面授業へ戻して、教員もしくは学生に事情がある場合など、ごく一部にハイフレックス授業は留めてほしい」は 9.3%であったが、学府（除 QBS と QBS）で若干高い割合を示した。

（５）オンライン授業に関する改善要望等

前回調査と同様に、オンライン授業に対する改善要望等を質問した【問 14】。回答の概要は以下の通りである。なお、回答の分類については、内容の変化を踏まえて前回調査から一部変更した。また、今後における改善に資するために、前回調査と同じく回答者の属性も並

記した。

まず、前回調査までと同じく、授業形態については数多くの要望等が寄せられた。理由については異なるところがあるが、オンライン授業を継続してほしいという意見（授業形態①～⑥）だけでなく、とくに学府（QBS）についてはハイフレックス授業を継続してほしいという要望も複数出された（授業形態⑦～⑨）。他方で、少人数科目は対面授業を求める一方で、大人数科目についてはオンライン授業も評価する意見があった（授業形態⑩～⑪）。また、大人数科目についてリアルタイム授業ではなく、対面授業とその録画提供を提案するものもあった（授業形態⑫）。他方で、コミュニケーションの質において対面授業を評価する意見（授業形態⑬）や、録画提供のないオンデマンド授業や友人とのつながりの希薄化を問題視する意見（授業形態⑭）も出された。

次に、授業運営については、オンデマンド授業をはじめとして、正規の授業時間を超えたものに対する意見が出された（授業運営①～②）。また、リアルタイム授業における板書（授業運営③）、録画の提供期限（授業運営④）、質問や発言のタイミング（授業運営⑤）、ハイフレックス授業における資料共有や学生のマイク音（授業運営⑥）、および教員間での音声状況の差異（授業運営⑦）が、それぞれ意見として出された。

試験や小テストについては、Moodle でこれらを提出する場合における締切時間の設定について、複数の意見が出された（試験等①～②）。また、オンライン授業であるにも関わらず、試験を対面で行うことに対する意見もあった（試験等③）。

最後にその他の意見として、Moodle の自動出欠機能（その他①）、大講義室の空室状況（その他②）、対面授業のオンライン参加における診断書の提出（その他③）、および担当教員の適切な配置（その他④）について、それぞれ出された。

経済学部・学府のオンライン授業に関する学生アンケート調査（2022 年度冬学期終了時）
集計結果

回答数：279 通

問 1. あなたの所属をお知らせください。

学部 1 年	学部 2 年	学部 3・4 年	学府 （除 QBS）	学府 （QBS）	その他	合計
70 （25.1%）	80 （28.7%）	63 （22.6%）	32 （11.5%）	34 （12.2%）	0 （0.0%）	279 （100.0%）

問 2. 経済学部・学府が提供したオンライン授業を、どこで受講していることが多かったですか？　＜最もあてはまる数字＞の項目を選択してください。（なお、「オンライン授業」には、オンデマンド授業と Zoom によるリアルタイム授業の両方を含み、さらにハイフレックス（ハイブリッド）授業に Zoom でオンライン受講した場合も含みます。）

１．伊都キャンパス内の場所（教室等）
２．（実家とは異なる）自宅や寮の個室
３．実家の個室
４．実家の共用スペース
５．寮の共用スペース
６．九州大学博多駅オフィス内の場所
７．勤務先内の場所
８．カフェテリア等の商業施設や近所の図書館等の公共施設
９．その他

項目	学部 1 年	学部 2 年	学部 3・4 年	学府 （除 QBS）	学府 （QBS）	合計
1	6 （8.6%）	8 （10.0%）	4 （6.3%）	11 （34.4%）	1 （2.9%）	30 （10.8%）
2	38 （54.3%）	49 （61.3%）	33 （52.4%）	14 （43.8%）	14 （41.2%）	148 （53.0%）
3	21 （30.0%）	18 （22.5%）	22 （34.9%）	6 （18.8%）	13 （38.2%）	80 （28.7%）

4	3 (4.3%)	4 (5.0%)	1 (1.6%)	0 (0.0%)	2 (5.9%)	10 (3.6%)
5	2 (2.9%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	2 (0.7%)
6	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	3 (8.8%)	3 (1.1%)
7	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (3.1%)	1 (2.9%)	2 (0.7%)
8	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
9	0 (0.0%)	1 (1.3%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (0.4%)
無効	0 (0.0%)	0 (0.0%)	3 (4.8%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	3 (1.1%)
合計	70 (100.0%)	80 (100.0%)	63 (100.0%)	32 (100.0%)	34 (100.0%)	279 (100.0%)

問 3. オンライン授業を受講していた時の通信環境は、どうでしたか？　＜最もあてはまる数字＞の項目を選択してください。

１．受講に全く支障はなかった
２．受講にたまに支障があった
３．受講にたびたび支障があった
４．（ほとんど、あるいはまったく）受講しなかったので分からない

項目	学部 1 年	学部 2 年	学部 3・4 年	学府 (除 QBS)	学府 (QBS)	合計
1	52 (74.3%)	63 (78.8%)	47 (74.6%)	25 (78.1%)	23 (67.6%)	210 (75.3%)
2	17 (24.3%)	17 (21.3%)	13 (20.6%)	7 (21.9%)	9 (26.5%)	63 (22.6%)
3	1 (1.4%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (2.9%)	2 (0.7%)
4	0 (0.0%)	0 (0.0%)	2 (3.2%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	2 (0.7%)

無効	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (1.6%)	0 (0.0%)	1 (2.9%)	2 (0.7%)
合計	70 (100.0%)	80 (100.0%)	63 (100.0%)	32 (100.0%)	34 (100.0%)	279 (100.0%)

問 4. Moodle へのアクセスは、どの程度円滑でしたか？　＜最もあてはまる数字＞の項目を選択してください。

１．全く支障なくアクセスできていた
２．ごくたまにアクセスできないことがあった
３．時間帯によってはアクセスできないことがあった
４．時間帯に限らずアクセスできないことが多かった
５．Moodle に（ほとんど、あるいはまったく）アクセスしなかったので分からない

項目	学部 1 年	学部 2 年	学部 3・4 年	学府 (除 QBS)	学府 (QBS)	合計
1	36 (51.4%)	25 (31.3%)	34 (54.0%)	18 (56.3%)	28 (82.4%)	141 (50.5%)
2	16 (22.9%)	26 (32.5%)	15 (23.8%)	9 (28.1%)	5 (14.7%)	71 (25.4%)
3	18 (25.7%)	29 (36.3%)	11 (17.5%)	5 (15.6%)	1 (2.9%)	64 (22.9%)
4	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
5	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (1.6%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (0.4%)
無効	0 (0.0%)	0 (0.0%)	2 (3.2%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	2 (0.7%)
合計	70 (100.0%)	80 (100.0%)	63 (100.0%)	32 (100.0%)	34 (100.0%)	279 (100.0%)

問 5. 経済学部・学府が提供したオンライン授業のうち、オンデマンド授業（Moodle 等を通して、文字情報や音声情報、あるいは録画情報等を提供する授業）全般について、どの程度理解できましたか？　＜最もあてはまる数字＞の項目を選択してください。

１．全体的にしっかり理解できた

２．全体的にまあまあ理解できた
３．全体的にあまり理解できなかった
４．全体的にほとんど理解できなかった
５．授業を（ほとんど、あるいはまったく）受講しなかったので分からない

項目	学部 １年	学部 ２年	学部 ３・４年	学府 （除 QBS）	学府 （QBS）	合計
1	41 (58.6%)	40 (50.0%)	26 (41.3%)	22 (68.8%)	17 (50.0%)	146 (52.3%)
2	23 (32.9%)	37 (46.3%)	29 (46.0%)	8 (25.0%)	16 (47.1%)	113 (40.5%)
3	3 (4.3%)	3 (3.8%)	3 (4.8%)	1 (3.1%)	1 (2.9%)	11 (3.9%)
4	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
5	2 (2.9%)	0 (0.0%)	5 (7.9%)	1 (3.1%)	0 (0.0%)	8 (2.9%)
無効	1 (1.4%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (0.4%)
合計	70 (100.0%)	80 (100.0%)	63 (100.0%)	32 (100.0%)	34 (100.0%)	279 (100.0%)

問6. 経済学部･学府が提供したオンデマンド授業全般について､どの程度満足ですか？　＜最もあてはまる数字＞の項目を選択してください。

１．とても満足している
２．まあまあ満足している
３．（満足と不満足の）どちらでもない
４．あまり満足していない
５．まったく満足していない
６．授業を（ほとんど、あるいはまったく）受講しなかったので分からない

項目	学部 １年	学部 ２年	学部 ３・４年	学府 （除 QBS）	学府 （QBS）	合計

1	48 (68.6%)	47 (58.8%)	22 (34.9%)	23 (71.9%)	13 (38.2%)	153 (54.8%)
2	13 (18.6%)	23 (28.8%)	31 (49.2%)	7 (21.9%)	17 (50.0%)	91 (32.6%)
3	5 (7.1%)	6 (7.5%)	5 (7.9%)	1 (3.1%)	3 (8.8%)	20 (7.2%)
4	2 (2.9%)	4 (5.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	6 (2.2%)
5	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (2.9%)	1 (0.4%)
6	2 (2.9%)	0 (0.0%)	5 (7.9%)	1 (3.1%)	0 (0.0%)	8 (2.9%)
合計	70 (100.0%)	80 (100.0%)	63 (100.0%)	32 (100.0%)	34 (100.0%)	279 (100.0%)

問7. 経済学部･学府が提供したオンデマンド授業全般について､教員による授業の準備や、学生からの質問や相談等への対応は、どのように評価していますか？　＜最もあてはまる数字＞の項目を選択してください。

１．とてもよかった
２．まあまあよかった
３．普通
４．あまりよくなかった
５．まったくよくなかった
６．授業を（ほとんど、あるいはまったく）受講しなかったので分からない

項目	学部 1 年	学部 2 年	学部 3・4 年	学府 (除 QBS)	学府 (QBS)	合計
1	46 (65.7%)	38 (47.5%)	20 (31.7%)	22 (68.8%)	17 (50.0%)	143 (51.3%)
2	13 (18.6%)	29 (36.3%)	26 (41.3%)	6 (18.8%)	13 (38.2%)	87 (31.2%)
3	8 (11.4%)	12 (15.0%)	11 (17.5%)	3 (9.4%)	4 (11.8%)	38 (13.6%)
4	1 (1.4%)	1 (1.3%)	1 (1.6%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	3 (1.1%)

5	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
6	2 (2.9%)	0 (0.0%)	5 (7.9%)	1 (3.1%)	0 (0.0%)	8 (2.9%)
合計	70 (100.0%)	80 (100.0%)	63 (100.0%)	32 (100.0%)	34 (100.0%)	279 (100.0%)

問 8. 経済学部・学府が提供したオンライン授業のうち、Zoom によるリアルタイム授業（時間割と同じ曜日・時限に行われていた授業。ハイフレックス（ハイブリッド）授業に、Zoom でオンライン受講した場合も含む。）全般について、どの程度理解できましたか？　＜最もあてはまる数字＞の項目を選択してください。

１．全体的にしっかり理解できた
２．全体的にまあまあ理解できた
３．全体的にあまり理解できなかった
４．全体的にほとんど理解できなかった
５．授業を（ほとんど、あるいはまったく）受講しなかったので分からない

項目	学部 1 年	学部 2 年	学部 3・4 年	学府 (除 QBS)	学府 (QBS)	合計
1	36 (51.4%)	35 (43.8%)	28 (44.4%)	24 (75.0%)	18 (52.9%)	141 (50.5%)
2	22 (31.4%)	41 (51.3%)	29 (46.0%)	7 (21.9%)	15 (44.1%)	114 (40.9%)
3	3 (4.3%)	4 (5.0%)	3 (4.8%)	1 (3.1%)	0 (0.0%)	11 (3.9%)
4	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (2.9%)	1 (0.4%)
5	9 (12.9%)	0 (0.0%)	3 (4.8%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	12 (4.3%)
合計	70 (100.0%)	80 (100.0%)	63 (100.0%)	32 (100.0%)	34 (100.0%)	279 (100.0%)

問 9. 経済学部・学府が提供した Zoom によるリアルタイム授業全般について、どの程度満足していますか？　＜最もあてはまる数字＞の項目を選択してください。

1．とても満足している
2．まあまあ満足している
3．（満足と不満足の）どちらでもない
4．あまり満足していない
5．まったく満足していない
6．授業を（ほとんど、あるいはまったく）受講しなかったので分からない

項目	学部 1 年	学部 2 年	学部 3・4 年	学府 （除 QBS）	学府 （QBS）	合計
1	39 (55.7%)	35 (43.8%)	20 (31.7%)	22 (68.8%)	16 (47.1%)	132 (47.3%)
2	20 (28.6%)	35 (43.8%)	31 (49.2%)	10 (31.3%)	16 (47.1%)	112 (40.1%)
3	2 (2.9%)	6 (7.5%)	8 (12.7%)	0 (0.0%)	2 (5.9%)	18 (6.5%)
4	0 (0.0%)	4 (5.0%)	1 (1.6%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	5 (1.8%)
5	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
6	9 (12.9%)	0 (0.0%)	3 (4.8%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	12 (4.3%)
合計	70 (100.0%)	80 (100.0%)	63 (100.0%)	32 (100.0%)	34 (100.0%)	279 (100.0%)

問 10. 経済学部・学府が提供した Zoom によるリアルタイム授業全般について、教員による授業の準備や学生からの質問や相談等への対応は、どのように評価していますか？　＜最もあてはまる数字＞の項目を選択してください。

1．とてもよかった
2．まあまあよかった
3．普通
4．あまりよくなかった
5．まったくよくなかった
6．授業を（ほとんど、あるいはまったく）受講しなかったので分からない

項目	学部 1 年	学部 2 年	学部 3・4 年	学府 (除 QBS)	学府 (QBS)	合計
1	38 (54.3%)	33 (41.3%)	21 (33.3%)	25 (78.1%)	17 (50.0%)	134 (48.0%)
2	16 (22.9%)	31 (38.8%)	27 (42.9%)	5 (15.6%)	17 (50.0%)	96 (34.4%)
3	6 (8.6%)	14 (17.5%)	9 (14.3%)	2 (6.3%)	0 (0.0%)	31 (11.1%)
4	1 (1.4%)	1 (1.3%)	3 (4.8%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	5 (1.8%)
5	0 (0.0%)	1 (1.3%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (0.4%)
6	9 (12.9%)	0 (0.0%)	3 (4.8%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	12 (4.3%)
合計	70 (100.0%)	80 (100.0%)	63 (100.0%)	32 (100.0%)	34 (100.0%)	279 (100.0%)

問 11.【問８から問１０に回答した経済学部の２年生以上のみ（経済学部の１年生、経済学府生、およびその他学生は回答しないでください)】問８から問１０で回答した内容について、大人数科目（講義系科目）と少人数科目（演習系科目）との間で、違いはありますか？＜最もあてはまる数字＞の項目を選択してください。

１．少人数科目のほうがより高い理解度、満足度、および評価である
２．大人数科目と少人数科目との間に違いはない
３．少人数科目のほうがより低い理解度、満足度、および評価である
４．授業を（ほとんど、あるいはまったく）受講しなかったので分からない

属性	1	2	3	4	無回答	合計
学部 2 年	23 (28.8%)	50 (62.5%)	7 (8.8%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	80 (100.0%)
学部 3・4 年	18 (28.6%)	35 (55.6%)	2 (3.2%)	4 (6.3%)	4 (6.3%)	63 (100.0%)
合計	41 (28.7%)	85 (59.4%)	9 (6.3%)	4 (2.8%)	4 (2.8%)	143 (100.0%)

問 12. 新型コロナの感染状況等を踏まえた経済学部・学府の授業形態（ホームページや

Campusmate で通知）について、どのように評価していますか？　＜最もあてはまる数字＞の項目を選択してください。

１．とても適切であった
２．まあまあ適切であった
３．（適切と不適切の）どちらでもない
４．あまり適切ではなかった
５．まったく適切ではなかった
６．通知内容を把握していなかったので分からない

項目	学部 1 年	学部 2 年	学部 3・4 年	学府 （除 QBS）	学府 （QBS）	合計
1	41 (58.6%)	40 (50.0%)	30 (47.6%)	21 (65.6%)	14 (41.2%)	146 (52.3%)
2	23 (32.9%)	24 (30.0%)	26 (41.3%)	9 (28.1%)	16 (47.1%)	98 (35.1%)
3	4 (5.7%)	12 (15.0%)	4 (6.3%)	2 (6.3%)	4 (11.8%)	26 (9.3%)
4	1 (1.4%)	3 (3.8%)	1 (1.6%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	5 (1.8%)
5	0 (0.0%)	1 (1.3%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (0.4%)
6	1 (1.4%)	0 (0.0%)	2 (3.2%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	3 (1.1%)
合計	70 (100.0%)	80 (100.0%)	63 (100.0%)	32 (100.0%)	34 (100.0%)	279 (100.0%)

問１3．経済学部・学府が提供したオンライン授業のうちハイフレックス（ハイブリッド）授業について、新型コロナ収束後においてどのような取り扱いを希望しますか？　＜最もあてはまる数字＞を選択してください。

１．授業形態や受講人数に関係なく、ハイフレックス授業を続けてほしい
２．一方通行型授業（大人数科目等）を中心に、ハイフレックス授業を続けてほしい
３．双方型授業（少人数科目等）を中心に、ハイフレックス授業を続けてほしい
４．対面授業へ戻して、教員もしくは学生に事情がある場合など、ごく一部にハイフレックス授業は留めてほしい

5．ハイフレックス授業を（ほとんど、あるいはまったく）受講しなかったので分からない

項目	学部 1 年	学部 2 年	学部 3・4 年	学府 （除 QBS）	学府 （QBS）	合計
1	45 (64.3%)	39 (48.8%)	33 (52.4%)	19 (59.4%)	21 (61.8%)	157 (56.3%)
2	16 (22.9%)	32 (40.0%)	24 (38.1%)	3 (9.4%)	5 (14.7%)	80 (28.7%)
3	0 (0.0%)	1 (1.3%)	0 (0.0%)	4 (12.5%)	2 (5.9%)	7 (2.5%)
4	3 (4.3%)	8 (10.0%)	3 (4.8%)	6 (18.8%)	6 (17.6%)	26 (9.3%)
5	6 (8.6%)	0 (0.0%)	3 (4.8%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	9 (3.2%)
合計	70 (100.0%)	80 (100.0%)	63 (100.0%)	32 (100.0%)	34 (100.0%)	279 (100.0%)

問 14. 経済学部・学府が提供したオンライン授業に対して、改善してほしいことや要望したいことがあれば、自由に述べてください。オンライン授業全般だけでなく、個別の授業に関する意見等でも結構です。

分類項目	属性	回答内容（読みやすくするために、一部加筆修正を施した）
授業形態①	学部（2 年）	通信環境も問題なく、授業内容も充実していたので、これまで通りオンライン授業を続けて頂きたいです。受講場所や日程に捉われないので、授業以外の活動の幅が広がり、より多くの学びを享受できるのが最大のメリットだと思います。
授業形態②	学部（2 年）	キャンパスが辺鄙な場所にあるため、オンライン授業中心にするべき。
授業形態③	学部（2 年）	対面のみの授業は無くしてほしい。
授業形態④	学部（2 年）	基礎疾患持ちの祖父母と現在暮らしており、コロナに限らず感染症に感染したくないので、オンラインにしてくれるのは本当にありがたいです。今後も続けてほしいです。
授業形態⑤	学府（QBS）	オンライン授業の継続を強く希望します。

授業形態⑥	学府（QBS）	オンライン授業はとても助かります。
授業形態⑦	学府（QBS）	仕事の都合や電車の運転見合わせで博多教室まで移動できない場合、オンライン参加に切り替えて参加することができるので、今後もハイフレックス授業を継続して頂きたい。
授業形態⑧	学府（QBS）	多様な学び方が求められていることから、ハイフレックス授業は実施を継続するべき。地理的な制約がないために、様々な学びが得られた。
授業形態⑨	学府（QBS）	オンライン講義もきちんと準備がなされており、オンオフ関係なく講義を受ける・討論するなど、双方ともに気になる点はなかった。実際の社会（企業）でもそうなのですが、今後このような方法が当たり前になると思うので、ハイフレックス授業は続けて、さらに進化させていくべきと考えています。
授業形態⑩	学部（2 年）	大人数の授業はオンラインでも対面でもあまり満足度は変わらなかったが、少人数授業でのオンラインの授業形態はディスカッションなどになった時議論が進みにくいので、少人数授業に関してはオンラインはやめて欲しい。
授業形態⑪	学部（2 年）	分からなかったところを見返したり、考えるために一旦止めたりできるオンデマンド講義は、一方向型の講義の形として対面よりも優れていると、この 2 年で感じています。来年度以降も少人数は対面、大人数はオンデマンドといった、柔軟かつ合理的な講義の実施形態を期待します。
授業形態⑫	学部（2 年）	大人数科目等であればリアルタイム配信は行わずに、対面授業＋録画した映像の提供という形にするのも、解決策の１つになるかと思います。
授業形態⑬	学府（QBS）	オンラインと対面、どちらも経験しました。そして対面でのコミュニケーションの重要性を、改めて感じた次第です。オンラインの便利な面も沢山ありますが、コミュニケーションの質に関しては対面の方が極めて高いです。
授業形態⑭	学部（2 年）	前年度と同じオンデマンドの授業資料をのせて、質問はメールしてくださいみたいな形式はどうかと思う。学生からしても楽ではあるが、授業料を払ってもらっている親に合わせる顔がない。同じ学部の同級生とのつながりがとても薄くなってしまっている現状も、大きな問題だと思う。

授業運営①	学部（2 年）	オンライン授業（オンデマンドも含む）だからと、90 分を大幅に超える授業にするのはやめてほしい。
授業運営②	学部（3・4 年）	オンデマンドで再生速度を調節できるからと、90 分以上の動画を送ってくるのはやめてほしいです。
授業運営③	学部（2 年）	リアルタイム授業の時、先生が黒板に書いた内容が見えない時があった。先生はそれを知っていながらもそのまま続けていたので、改善してほしい。
授業運営④	学部（2 年）	録画が残されていないと、授業の内容を大まかに理解できなかったときに具体的な質問を挙げることができないので、授業録画を残していただきたいです。また、新しく学んだところとそれ以前の講義を関連付けて考えたいときがあるので、できればアップロードに期限を設けないでいただきたいです。
授業運営⑤	学府(除 QBS)	オンラインの場合、どこで質問や発言をしていいかのタイミングがはかりにくいので、進行の際に配慮頂けるとありがたい。
授業運営⑥	学部（2 年）	ハイフレックス授業においてオンラインでの資料の共有に時間がかかったり、学生のマイクが ON になることによる雑音が入ったりすることがあったので、改善してほしいです。
授業運営⑦	学府（QBS）	先生によって使用する音声機器が違い、音声の聞き取りやすさに差があった。マイクの質が悪く声が聞き取りにくい場合は、先生方で情報共有して改善してほしい。
試験等①	学部（2 年）	Moodle へアクセスするのに時間がかかるのを考慮しない、期末試験の時間設定は改善してほしいと感じました。アクセスが集中し、アクセスが出来ないことで、15 分しかない試験時間が 10 分になり、早くアクセスできた人と 5 分程度の差が生まれ、不平等性を感じました。オンラインでやむなくテストを行うことはあると思いますが、平等性をもう少し考えていただけると、ありがたいです。
試験等②	学部（2 年）	基本的に問題なく受講できたが、科目によってはテストなどの提出時間が非常に短く、Moodle へのアクセスができずに困ったこともあったので、提出時間は少し長めに取ってもらいたい。

試験等③	学部（3・4 年）	授業はオンラインで行われたにもかかわらず、試験は対面で行うというのはやめてほしい。
その他①	学部（1 年）	Moodle の出欠機能が正常に動作しないことが多々あるので、使わないで評価を行って欲しい
その他②	学部（2 年）	大講義室Ⅰや大講義室Ⅱの空き状況が分からなかったため、空き教室の状況に反映させてほしい。
その他③	学部（3・4 年）	原則対面でオンライン参加の場合は診断書が必要という講義がありましたが、診断書を提出させる権利はどこにあるのか疑問に感じました。実家住まいで、基礎疾患等のある家族がいるにもかかわらず、オンライン参加ができないような講義があるのは、いかがなものかと思いました。
その他	学府（QBS）	講師の質次第で学びの幅や深さが大いに異なり、学生の人生を変えるほど大きな問題と感じます。対応が難しいことがあるのは承知で大変僭越な意見となりますが、特に重要な科目の講師は妥協せず、適切なアサインをお願いいたします。